

平成22年度
職員提案の概要
(市長表彰関係)

松山市

平成22年度 職員提案の実施状況と市長表彰

今回の職員提案は、新制度の創設から2年目の募集であったものの、市長公約で「職員提案制度の充実」が掲げられたことを職員が真摯に受け止めたこともあり、2年目にもかかわらず227件もの多数の提案が寄せられた。

提案の評価においては、「一人でも多くの人を笑顔に」することを念頭に置き、原案どおり採用するもののほか、提案内容の主旨を尊重しつつ修正や代替案の作成を行う等、所管課等との調整を行ったところ、合計で50件（40項目）の提案を実施することとなった。

また、業績評価提案として既に実施している事業の中で、事業効果が著しいものについて業績評価を行った。

こうした中、職員提案においては、提案内容の企画力や独創性に加え実現性等を、また、業績評価については工夫と業績の度合いを参酌して市長表彰の選定を行った。

この結果として、職員提案の最優秀賞は「コンビニにAED設置情報も網羅した防災マップを配備」、また、業績評価の最優秀賞は「未来を拓け!子どもリーダーズ事業」を選定した。

あわせて、市民サービスの向上やコスト縮減、歳入増が図られる提案について優秀賞を授与することとした。

【最優秀賞】

(職員提案)

- ・「コンビニにAED設置情報も網羅した防災マップを配備」 (消防・防災対策課)

(業績評価)

- ・「未来を拓け!子どもリーダーズ事業」 (学校教育課)

【優秀賞】

(職員提案)

- ・「各階の配置図の設置」 (管財課)
- ・「エレベータ内案内表示の改善」 (管財課)
- ・「男性トイレへの小荷物置き場の設置」 (管財課)
- ・「児童遊園地と都市公園の遊具管理の一元化」 (子育て支援課、公園緑地課)
- ・「俳句解釈のため子ども向け解釈事例を作成」 (子規記念博物館)
- ・「救命講習等の内容をHPで公開」 (消防・警防課)
- ・「庁内禁煙デー創設」 (職員厚生課)
- ・「税部局と保険部局との連携」 (市民税課、国保・年金課 外)
- ・「賠償補償保険の見直し」 (管財課)
- ・「公用車タイヤの調達」 (管財課)
- ・「二種農地買上用地の有効活用」 (空港港湾課)
- ・「庚申庵への自動販売機設置」 (文化財課)

(業績評価)

- ・愛媛マラソンの開催 (スポーツ振興課)
- ・南クリーンセンターの焼却灰等の減量化 (南クリーンセンター)
- ・体験学習を通じた人間力育成 (地域学習振興課)

市長表彰（職員提案・業績評価提案）

☆ 最優秀賞

【職員提案】

・コンビニに、AED設置情報も網羅した防災マップを配備（防災対策課）

【提案概要】

コンビニに、地域の防災ハザード情報に加えAED設置施設情報も図示した「防災マップ」を配備する。

【選定理由】

コンビニの24時間・年中無休体制という特性を「地域社会への安全・安心」のために活用することを評価するとともに、提案実施により住民サービスの更なる向上が図られることを勘案し、最優秀賞として表彰を行う。

【業績評価】

・未来を拓け！子どもリーダーズ事業（学校教育課）

【概要】

これまでの子どもリーダーズ事業に研修として新任教師を参加させることにより、子どもだけでなく新任教師の能力向上を図る。

【選定理由及び実施状況】

夏休みに2泊3日のリーダーズ研修を行い、子ども同士の絆を深めるだけでなく、いじめ解消等への取り組みについて情報共有を進め、2学期以降に各学校で対応策を実施し、新年のゼロミーティングで成果発表等を行う。

今年度は、これまでの新任教師だけの研修を見直し、新任教師をこれらの活動に参加させた。

こうしたことにより、教師と子どもや学校間の情報交換にも繋がり、子ども、教師、双方に有意義な活動となり、想定以上の効果が見られたため、最優秀賞として表彰を行う。

☆ 優秀賞

【職員提案】

・各階の配置図の設置（管財課）

【提案概要】

庁舎内への案内をスムーズに行うために、市民の目線を考慮した、平面図を用いた案内表示を行う。

【選定理由】

市民の視点に立った平面図への着目を評価するとともに、来庁者の利便性の向上により市民サービスが図られることから、優秀賞として表彰を行う。

・エレベータ内案内表示の改善（管財課）

【提案概要】

エレベータ内の案内表示を、幅広い市民の方々が見やすい位置、文字の大きさ等を考慮したものに改善する。

【選定理由】

障がい者や高齢者に対する配慮を評価するとともに、来庁者の利便性の向上により市民サービスが図られることから、優秀賞として表彰を行う。

・男性トイレへの小荷物置き場の設置（管財課）

【提案概要】

カバンや傘等を持つ来庁者の利便性を向上させるため、男性トイレに小荷物置き場のスペースを確保する。

【選定理由】

来庁者の利便性の向上により市民サービスが図られることから、優秀賞として表彰を行う。

・児童遊園地と都市公園の遊具管理の一元化（子育て支援課、公園緑地課）

【提案概要】

市民からの問合せの多い遊具関係の維持管理について、公園緑地課で一元化して対応を行う。

【選定理由】

問合せ等を行う市民の利便性の向上、及び、業務の効率化が期待されることから、優秀賞として表彰を行う。

・俳句解釈のため子ども向け解釈事例を作成（子規記念博物館）

【提案概要】

本来、俳句の解釈については、各個人が判断するものであるが、展示物に対して語句や季語の解説を掲示し独自の解釈の参考にしてもらうほか、子どもや初心者を対象に分かりやすい解釈事例を掲載したペーパーを希望者に渡す。

【選定理由】

子どもや初心者の方を対象とした解釈事例を示し、俳句を身近に感じてもらうことは、俳句愛好者のすそ野の拡大に繋がるとともに、俳句甲子園の盛り上がりも期待し、優秀賞として表彰を行う。

・救命講習等の内容をHPで公開（警防課）

【提案概要】

救命技術の取得や確認のため、救命講習（心肺蘇生法・AED使用法）の内容について、ホームページに掲載を行う。

【選定理由】

HPに救命講習等の内容を公開することにより、救命講習等への参加が困難な方や、再確認を希望する方の利便性の向上、及び市民の安全・安心に繋がることを勘案し、優秀賞として表彰を行う。

・庁内禁煙デー創設（職員厚生課）

【提案概要】

職員の健康増進と、松山市としての姿勢をPRするため庁内禁煙デーを創設する。

【選定理由】

喫煙及び受動喫煙による健康被害等についての普及啓発へ繋がり、市民や職員の健康被害の軽減に資するきっかけとなることから、優秀賞として表彰を行う。

・税部局と保険部局との連携（市民税課、国保・年金課 外）

【提案概要】

修正申告等による賦課の修正に、関係各課が早期に対応できるよう税と保険部局が統一した様式を作成し、部局間の連絡体制を強化する。

【選定理由】

修正申告等による賦課の修正に、関係各課が早期に対応できるよう統一様式を作成し、定期的な情報交換の場を持つなど、連絡体制を強化している。このことにより、関係課が早期に金額修正を行うことが可能となり、スムーズかつトラブルの少ない収納・賦課業務の遂行が期待されることから、優秀賞として表彰を行う。

・賠償補償保険の見直し（管財課）

【提案概要】

管財課と各課の加入する保険の対象範囲や金額等を調査し、重複部分の解消を行うとともに、松山市としての基準づくりを行う。

【選定理由】

保険内容の重複に着目し見直しを行ったことにより、H23年度予算において既に削減効果をもたらしているため、優秀賞として表彰を行う。

・公用車タイヤの調達（管財課）

【提案概要】

昨年度から公用車管理を一元化したことから、タイヤ交換にかかる費用に単価契約方式を導入しコスト縮減を行う。

【選定理由】

競争原理を取り入れ単価契約とすることによりコスト削減効果が期待されるため、優秀賞として表彰を行う。

・二種農地買上用地の有効活用（空港港湾課）

【提案概要】

二種農地買上用地における未利用地の活用を図るため、今後ワーキングチームを創設し、県等の補助事業の活用を念頭に置き、地元ニーズやコスト等を勘案した上で活用策の検討を行う。

【選定理由】

騒音対策の一環として買上げられた土地ではあるが、未利用財産の活用策を講じることは、市民サービスの向上や地域の活性化に繋がることから、優秀賞として表彰を行う。

・庚申庵への自動販売機設置（文化財課）

【提案概要】

景観配慮や災害対応等が可能な自動販売機について設置を行い、来庵者の利便性の向上や歳入増加を図る。

【選定理由】

文化施設であることに配慮し設置場所や内容を工夫した上で、自動販売機の設置を行うことにより、来庵者の利便性の向上や歳入の増加が図られるため、優秀賞として表彰を行う。

【業績評価】

・愛媛マラソンの開催（スポーツ振興課）

【概要】

前年度から、コースを松山市内にするとともに、一般ランナーの参加促進を図るため、制限時間を6時間に延長した都市型市民マラソンとして実施。今年度は、新たな協賛企業等も加え、地域と共に「おもてなしの心」をもって愛媛マラソンの支援を行った。

【選定理由及び実施状況】

経済効果は、事業費の約3倍である約2億円。第49回となる今大会は、1週間余りで定員を上回る5,500人を超えるエントリーがあり、改善策が功を奏している状況である。

また、今回新たに民間企業の協力により「道後温泉の足湯」を設置したほか、お接待コーナーを充実する等、松山ならではの接客と応援に多くの称賛の言葉が寄せられたほか、応援者やボランティアからも次回大会への更なる盛り上げを期待されるなど、本市のスポーツ振興に大きく貢献しており、優秀賞として表彰を行う。

・南クリーンセンターの焼却灰等の減量化（南クリーンセンター）

【概要】

横谷埋立センター延命化の取組み。

南クリーンセンターの焼却飛灰の固化方法を改良し、容積の削減に取り組みセメント代の削減と最終処分場の延命化を図る。

【選定理由及び実施状況】

横谷埋立センター延命化のために、クリーンセンターから発生する焼却灰等の減量化・再資源化を実施。

従来使用していたセメント費用等、年間約200万円の経費を節減。埋立物削減による横谷埋立センターの延命化が図られたことから、優秀賞として表彰を行う。

・体験学習を通じた人間力育成（地域学習振興課）

【概要】

農業・文化体験活動の実施により、子どもの生活や学習意欲、集団の一員としての態度などの「人間力の基礎」を育成。

【選定理由及び実施状況】

「立岩ダッシュ村」から始められた事業であるが、中島地区、坂本地区においても開催。今年度より開催の「さかもとぼんぼこ村」では、坂本地区が「坂の上の雲」フィールドミュージアムのサブセンターゾーンの一つとして位置づけられる地区でもあることから、旧お遍路宿（坂本屋）を拠点とし、お遍路さんへの「お接待」の体験学習を行ったり、地元小学校と連携し坂本小学校児童との交流の機会を創出するなど、子どもたちが自然と触れ合うことに加え、地域の文化に触れながら地域住民との交流も図られている。今後は既存地区に加え、新たな地区においても事業を開催していく予定であり、子どもたちの人間力育成の広がりが期待されることから、優秀賞として表彰を行う。